取扱説明書

V49N/V49NT

DAYTONA corp.

R65314 ①/⑥

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書（本書）はいつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ず取扱説明書（本書）も併せてお渡しください。

GIVI V49　AIR　モノキートップケース	適応商品 モノキーベース専用

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※　この商品の使用をもって本書記載の内容全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認ください。本書記載の内容を守らずに取り付け・取り扱いしたことにより発生した不具合や事故損害は、如何なる場合でも保証対象外であり、当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

※　商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行ないます。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認のうえ、説明書・レシートと共に大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。あらかじめご了承ください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		

⚠警告

禁止

- この商品は指定懸架ステーに所定の状態で取り付けられた GIVI モノキーベース（別売り）専用品です。GIVI モノロックケース付属の汎用ベース、M5M、M6M、MM などの GIVI モノロックベースには取り付けできません。また、GIVI 社指定以外のベースプレート、懸架ステーには使用しないでください。
- 指定最大積載重量（ケースに収容可能な内容物の MAX 総重量）は 10kg です。ケースやフィッティングの指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。当社では、操舵性を考慮して総重量 3kg 以下での走行使用をオススメします。
- ケース脱着が困難な場合は、上蓋パネル部やボタン、ベースプレート勘合部などに不用意に無理な力を加えないでください。変形や破損など予期せぬ不具合が発生する場合があります。
- この商品をつかんでのメインスタンド掛けや車体の取り回しはお止めください。変形や破損など予期せぬ不具合の原因となります。
- 法定速度を必ず遵守することを前提に、いかなる場合でも 100km/h を超える状態での走行使用は行なわないでください。操舵性の変化などにより、破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害の原因となります。
- オフロードなど悪路での走行使用は行なわないでください。破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害の原因となります。

⚠注意

実施	• パッケージ開梱時やその後の商品取り扱い時に、パッケージや商品端面で指を切るなど予期せぬ怪我や事故、内容物の破損などが発生する場合があります。十分ご注意ください。 • この商品をパッケージから取り出した際に、商品構成や外観に不備がないことを必ずご確認ください。万一お気付きの点がございましたら、ご使用になる前の段階でお買い求めの販売店に速やかにご相談ください。 • この商品の構成部品は金属や樹脂を素材としております。経年変化や使用損耗により素材劣化が生じ、予期せぬ不具合が発生する場合があります。必ず定期的に点検整備を行なってください。 • この商品はストップランプ標準装備のケースではないため、ボトムシェル（底部）に接点が付いておりません。そのため、標準状態の V49 モノキートップケースを組み付ける GIVI モノキーベース（別売り）に接点が組み付けられている場合は、必ずベースから接点を取り除いてご使用ください。ボトムシェル（底部）に接点がないケースを接点付きのベースに取り付けると、ケースとベースプレート後側のアタッチメントとの所定の嵌合が得られず、破損や部品脱落など予期せぬ不具合や事故損害などの原因となります。 • ケース脱着作業は安定した平らな場所で、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで確実に行なってください。作業が適切に行なわれないと、作業中やご使用中に部品破損や脱落など予期せぬ不具合が発生する場合があります • ケースの蓋を開ける際は、所定の制御範囲を超えて、ヒンジ部に無理な力が掛かるまで最大開口させないでください。変形や破損など予期せぬ不具合の原因となります。 • ケースの蓋を閉める際やロックして走行使用する際は、荷物が蓋に挟まれていないことを必ず確認してください。変形や破損など予期せぬ不具合の原因となります。 • この商品を車体に取り付け走行使用すると、車両の重量増加や重心変化、空気抵抗増加などにより、ハンドリングやブレーキ性能などが悪化します。操舵感覚や制動感覚に慣れるまでは十分慣らし運転を行なってください。このような変化はタイヤの磨耗や空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に各部を点検整備し、安全に走行使用してください。 • 防犯上の理由から、GIVI 社ではキーのみの複製・販売は行なっておりません。また、ケース標準組み付け済みのキーシリンダーは付属キーのみにしか使用できません。付属キーを万が一紛失・破損した場合は、カギ専門店などでケースロックを開錠いただき、補修用セキュリティーキーセット（別売り）に速やかに交換してください。この時、古いキーシリンダーに新しいキーは使用できません。必ずキーシリンダーごと新品交換してください。 • 走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
その他	• この商品は指定懸架ステーに所定の状態で取り付けられた GIVI モノキーベース（別売り）専用品です。指定された GIVI 社の適応商品以外との組み合わせは未確認となります。 • 素材と製造方法、製品個体差により、仕上がり品質はお手元の商品程度となります。素材や製品、上蓋パネルなどの表面の傷や歪み、凹凸や仕上げのムラ、各部組み付けや勘合具合、ベースプレートへの組み付けフィット感など、程度の差につきましてはあらかじめご了承ください。 • ご使用環境やご使用状況によってはケース内部が高温になる場合があります。 • この商品は防滴性を考慮した設計ですが、完全防水ではありません。ケース内容物の防水・破損対策はお客様の自己責任で行なっていただく必要があります。また、ケース外部に設けられたリフレクターも同様に防水性はございません。あらかじめご了承ください。 • ケース自体は施錠できますが、盗難を完全に防止することはできません。車両を離れる際はケース内に貴重品を入れたままにしない、ケースを取り外して持ち歩くなどの自己防衛が必要です。 • この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。予めご了承ください。

商品ラインアップ

パーツ名	品番	容量	重量	幅×高さ×奥行
V49ND AIR （サイドパネルシルバー・赤リフレクター）	65314	49L	4.7kg	W620mm x H305mm x D470mm
V49NBD AIR （サイドパネルブラック・スモークリフレクター）	65315			

※. 商品の詳細や最新情報は GIVI 専用ホームページ http://www.givi-jp.com にてご確認ください。

本商品の特徴

- GIVI 2025 新作モノキーケース V49 AIR シリーズ（W620mm x H305mm x D470mm）。
  空力性能を考慮した WINGFLOW システムを導入した樹脂製モノキーケース 49L。プッシュダウンクローズシステム、セキュリティーキー標準装備。
- GIVI モノキーベース（別売り）専用品。指定最大積載重量（ケースに収容可能な内容物の MAX 総重量）は 10kg。フルフェイスヘルメット 2 個の収納を想定。リフレクター（赤 or スモーク）サイドパネル（シルバー or ブラック）の外観違いで全 2 品目ラインアップ。

※. この商品は指定懸架ステーに所定の状態で取り付けられた GIVI モノキーベース（別売り）専用品です。GIVI モノロックケース付属の汎用ベース、M5M、M6M、MM などの GIVI モノロックベースには取り付けできません。また、GIVI 社指定以外のベースプレート、懸架ステーには使用しないでください。

※. ケースやフィッティングの指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。当社では、操舵性を考慮して総重量 3kg 以下での走行使用をオススメします。

※. 商品の詳細や最新情報は GIVI 専用ホームページ http://www.givi-jp.com にてご確認ください。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	V49 モノキートップケース	別記	1	③	インナーマット		1
②	セキュリティーキー		2	④	取扱説明書（本書）		1

ご使用の前に（ベース接点の確認、取り外し）　※ランプキット未装着の場合

1. この商品はストップランプ標準装備のケースではないため、ボトムシェル（底部）に接点が付いておりません。そのため、標準状態の V49 モノキートップケースを組み付ける GIVI モノキーベース（別売り）に接点が組み付けられている場合は、必ずベースから接点を取り除いてご使用ください。

※. ボトムシェル（底部）に接点がないケースを接点付きのベースに取り付けると、ケースとベースプレート後側のアタッチメントとの所定の勘合が得られず、破損や部品脱落など予期せぬ不具合や事故損害などの原因となります。尚、後付けランプキット（別売り：GIVI 設定待ち）をこのケースに取り付け、ボトムシェル（底部）に接点装着済みの場合は、この作業は必要ありません。

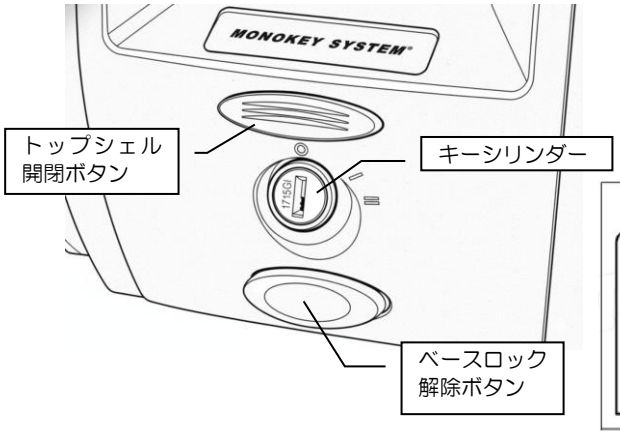
ケースの蓋を開ける　※ケースの蓋を閉める際は逆の手順で行なってください。

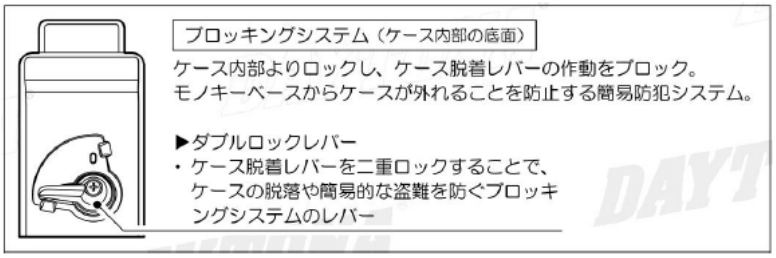
1. ①V49 モノキートップケースのキーシリンダーに②セキュリティーキーを奥までしっかりと挿し込み、②キーを右（2 時方向 or3 時方向）に回してケース蓋のロックを解除します。（セキュリティロックの機能を参照）
2. ケースのロックを解除した状態でキーシリンダー上のトップシェル開閉ボタンを押すと、蓋のロックが解除され、蓋が上に少し持ち上がります。
3. 蓋の先端に設けられたノブ（2 箇所）を指でつまみ、ゆっくりと蓋を開けてください。

※. ケースの蓋を開ける際に、所定の制御範囲を超えてヒンジ部に無理な力が掛かるまで最大開口させないでください。変形や破損など予期せぬ不具合の原因となります。

※. 上記とは逆の手順でケースの蓋を閉める際は、ケース内へのキーの閉じ込め（インロック）がないこと、荷物が蓋に挟まれていないこと、蓋が確実にロックされていることを毎回必ず確認してください。変形や破損など予期せぬ不具合の原因となります。

部品名称





セキュリティロックの機能

No.	カギ位置	ケースの取り外し	蓋の開閉	カギの取り外し
①	「0 時」方向 	出来ません ✕	出来ません ✕	抜けます ○
②	「2 時」方向 	出来ません ✕	出来ます ○	抜けます ○
③	「3 時」方向 	出来ます ○	出来ます ○	出来ません ✕

ケースをベースプレートに取り付け、走行使用する

1. ①V49 モノキートップケースの蓋を閉めた状態で、キーシリンダーに②セキュリティーキーを奥までしっかりと挿し込み、②キーを右（3 時方向）に回してケースの全てのロックを解除します。

2. ①ケースを両手でしっかりと支え持ち、脱落させないよう十分注意しながら、ベースプレート前側の凸部（2 箇所）に①ケース底面の前側凹部（2 箇所）をしっかりと嵌合させ、ゆっくりと蓋を開けます。（図 A 参照）

※. ベースプレート前側の凸部と①ケース前側の凹部は、左右 2 箇所とも均等に確実に嵌合させてください。左右で歪んで組み付けられた場合や左右何れかの勘合が浅い場合は、以降の作業に支障をきたすだけでなく、変形や破損、ケース脱落など予期せぬ不具合が発生する場合があります。

3. 手順 2 で行なった前側の嵌合が左右で歪んだり外れないよう十分注意しながら、ベースプレート後側のアタッチメントに①ケース底面の後側嵌合部を当てがい、①ケース底面（内側）とベースプレート底面とを両手で挟み込むようにして①ケースを確実に取り付けます。（図 B 参照）

※. この時、ベースロック解除ボタンやベースプレート嵌合部に不用意に無理な力を加えないでください。変形や破損など予期せぬ不具合が発生する場合があります。

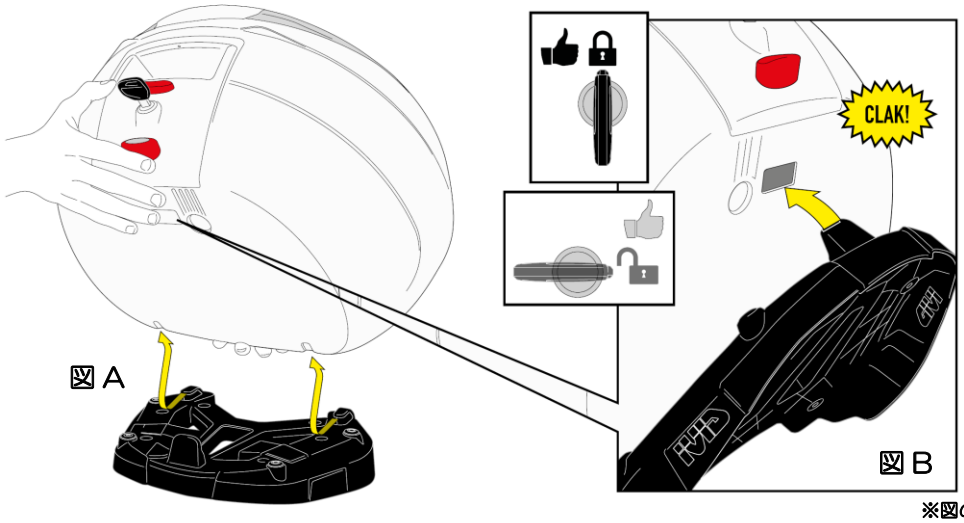
4. 再度蓋を閉め、②キーを左（12 時方向）に回し、①V49 モノキートップケースをロックします。

※. トップシェルの開閉だけを行う場合には、②キーを「2 時」方向の位置で使用することが出来ます。

5. 車体を倒さないよう十分注意しながら、①ケースを両手で揺り動かし、ベースプレートへの取り付けに異常がないこと、蓋の先端に設けられたノブ（2 箇所）を指でつまんで蓋を上方向に押し上げ、蓋が確実にロックされていることを必ず十分確認してください。

※. この作業を怠ると、走行使用中のケース脱落や蓋開きなど予期せぬ不具合が発生する場合があります。

6. 問題なければ①ケースから②キーを確実に抜き取り、安全に走行使用してください。

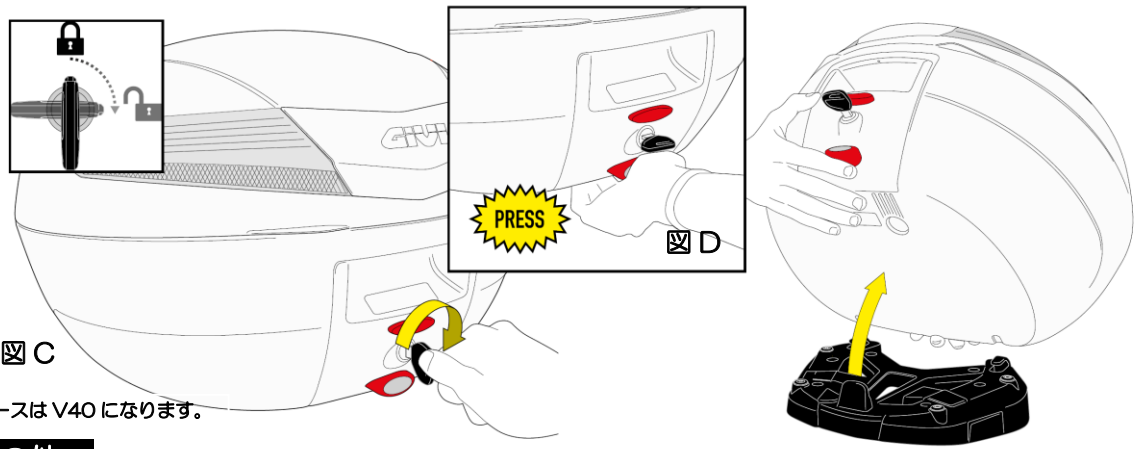


※図のケースは V40 になります。

ケースをベースプレートから取り外す

1. ①V49 モノキートップケースの蓋を閉めた状態で、キーシリンダーに②セキュリティーキーを奥までしっかりと挿し込み、②キーを右（3 時方向）に回してケースのロックを解除します。（図 C 参照）
2. ①ケースを両手でしっかりと支え持ち、脱落させないよう十分注意しながら、キーシリンダー下部にあるベースロック解除ボタンを内側に押し込み、ベースプレート後側のアタッチメントと①ケースの嵌合を慎重に外します。（図 D 参照）

※. この時、ベースロック解除ボタンやベースプレート嵌合部に不用意に無理な力を加えないでください。変形や破損など予期せぬ不具合が発生する場合があります。



※図のケースは V40 になります。

その他

※. 商品にガソリンやブレーキフルード、アセトン、シンナーなどの有機溶剤や化学物質を付着させないでください。小傷や曇り、素材表層の変色・変質などの原因となります。万が一付着した場合は直ちに水で洗い流してください。

※. 商品を洗浄・ふき取りする際は、研磨剤入りの磨き剤や目が粗い織布は使用しないでください。小傷や曇り、素材表層の変質・変色などの原因となります。

■商品保証について
商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。
1. 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。
2. 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面（レシートなど）が必要となります。
※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。 個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。
3. 下記のアドレス（またはQRコード）より、保証規定の詳細をご一読の上、ご理解・ご承諾ください。
デイトナ保証規定
https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php
※保証を受けるご連絡を以って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。

■保証修理の受付について
お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。
インターネットお問合せ
https://www.daytona.co.jp/contact/form.php

株式会社デイトナ
東証スタンダード上場
〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805
https://www.daytona.co.jp

転載禁止 本取扱説明書の内容の一部、または全ての無断転載を禁止